

第 43 期

中間事業報告書

(自 平成16年 4 月 1 日)
(至 平成16年 9 月30日)



Yamazaki

山崎建設株式会社

株主の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社は、平成16年9月30日をもって、第43期（平成16年4月1日から平成17年3月31日まで）上半期を終了いたしましたので、ここに営業の概況をご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成16年12月

代表取締役会長 山崎善弘

代表取締役社長 山崎繁和

営業の概況

当中間期におけるわが国経済は、原油価格の高騰、イラク戦争の長期化、中国経済の減速などの問題はあるものの、世界経済は回復傾向にあることから、輸出は緩やかに増加し、加えて企業収益の大幅な改善、個人消費の増加など景気回復の兆しも見られましたが、公共投資は相変わらず低調に推移し、雇用情勢は未だ厳しいままに推移いたしました。

建設業界におきましては、民間設備投資は回復基調にあるものの、国および地方自治体の財政再建に伴う公共投資の減少に歯止めがかからず、業界再編の動きと相まって低価格による激しい受注競争が依然として続いております。

このような状況のもとで、当社は、受注高につきましては200億27百万円（前中間期比5.9%増）となりました。その内訳は、建設事業92.9%、開発事業等7.1%であります。

売上高につきましては、181億53百万円と前中間期比14.9%の減収となりました。

損益につきましては、経常利益は67百万円（前中間期比12.2%の増益）となりました。なお、当中間期において多額の販売用不動産評価損（3億円）を特別損失に計上した結果、中間純損失は3億25百万円（前中間期は中間純損失3億43百万円）となりました。

当面のわが国経済は、国内民間需要が増加傾向にあることから、景気回復が続くと見込まれる一方、原油価格の動向が内外経済に与える影響や世界経済の動向には留意する必要があり、本格的な景気回復は当面先になるものと思われまます。

建設業界におきましては、公共投資の減少が続き、その減少ペースに本格的な企業の淘汰・再編スピードが追いつかず、供給過剰状態が続いているため、当面、受注環境は厳しいままに推移するものと考えられます。

このような状況のもとで、受注高の減少傾向の中で利益確保が出来る企業体質を構築するために、工事採算性や回収リスクのヘッジを重視した受注に努めるとともに、新たな収益源の確立を目指した営業展開として、環境関連、リペアー & メンテナンス、都市型土木、海外事業領域への取り組み強化を継続してまいります。

以上のことにより平成17年3月期の通期における当社の業績見通しは、売上高450億円（建設事業420億円、開発事業等30億円）と前期比10.5%の減収を見込み、経常利益につきましては15億円と前期比12.2%の増益を見込み、当期純利益については3億50百万円と前期比13.9%の増益を予想しております。

中間貸借対照表（平成16年9月30日現在）

（単位：千円）

資産の部		負債及び資本の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	24,770,637	流動負債	24,711,222
現金預金	1,893,209	支払手形	3,751,819
受取手形	1,782,090	工事未払金	2,948,349
完成工事未収入金	4,447,088	短期借入金	5,554,500
販売用不動産	4,054,869	一年以内償還の社債	1,002,500
未成工事支出金	10,606,597	未払法人税等	68,653
材料貯蔵品	200,005	未成工事受入金	10,092,988
その他流動資産	1,841,377	引当金	165,000
貸倒引当金	54,600	その他流動負債	1,127,411
固定資産	21,517,711	固定負債	10,518,487
有形固定資産	14,687,167	社 債	2,847,500
機械・運搬具	4,441,212	長期借入金	4,938,500
土 地	9,069,669	退職給付引当金	2,500,386
その他有形固定資産	1,176,285	その他固定負債	232,101
無形固定資産	160,453	負債合計	35,229,710
投資その他の資産	6,670,090	資 本 金	3,980,846
その他投資等	7,058,335	資本剰余金	4,442,419
貸倒引当金	388,245	資本準備金	4,442,419
資産合計	46,288,349	利益剰余金	5,617,357
		利益準備金	300,000
		任意積立金	4,000,000
		中間未処分利益	1,317,357
		土地再評価差額金	3,090,811
		株式等評価差額金	112,079
		自己株式	3,253
		資本合計	11,058,638
		負債及び資本合計	46,288,349

- (注) 1 . 有形固定資産の減価償却累計額 28,802,345千円
 2 . 子会社に対する短期金銭債権 74,799千円
 子会社に対する長期金銭債権 536,550千円
 子会社に対する短期金銭債務 575,583千円
 3 . 受取手形割引高 804,006千円
 4 . 担保に供している資産 8,210,645千円
 5 . 保証債務額 690,900千円
 6 . 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

中間損益計算書 (自 平成16年4月1日 至 平成16年9月30日)

(単位：千円)

科 目	金	額
(経常損益の部)		
営業損益		
売上高		
完成工事高	16,724,555	
開発事業等売上高	<u>1,428,533</u>	18,153,088
売上原価		
完成工事原価	15,194,139	
開発事業等売上原価	<u>1,390,704</u>	16,584,843
売上総利益		
完成工事総利益	1,530,416	
開発事業等総利益	<u>37,829</u>	1,568,245
販売費及び一般管理費		<u>1,272,034</u>
営業利益		296,211
営業外損益		
営業外収益		
受取利息配当金	8,389	
その他営業外収益	<u>11,176</u>	19,566
営業外費用		
支払利息	142,280	
その他営業外費用	<u>106,139</u>	248,419
経常利益		<u><u>67,357</u></u>
(特別損益の部)		
特別利益		5,169
特別損失		<u>322,978</u>
税引前中間純損失		250,451
法人税、住民税及び事業税	35,186	
法人税等調整額	<u>40,042</u>	75,228
中間純損失		<u><u>325,679</u></u>
前期繰越利益		1,624,092
土地再評価差額金取崩額		<u>18,944</u>
中間未処分利益		<u><u>1,317,357</u></u>

- (注) 1 . 売上高のうち子会社に対する部分 48,501千円
 2 . 売上原価のうち子会社からの仕入高 1,550,046千円
 3 . 子会社との営業取引以外の取引高 20,240千円
 4 . 一株当たりの中間純損失 26円34銭
 5 . 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

会社の概要（平成16年9月30日現在）

商号	山崎建設株式会社
所在地	東京都中央区日本橋小舟町10番9号 電話03(3661)1361
設立	昭和38年6月17日
資本金	3,980,846,902円
主要事業内容	建設業法により、特定建設業者として国土交通大臣許可「(特-12)第5650号」を受け、土木・建築工事・機械器具設置工事業ならびにこれらに関する事業を行っております。また、宅地建物取引業法により、宅地建物取引業者として国土交通大臣免許「(5)第3415号」を受け、不動産に関する事業を行っております。
従業員数	643名

株式の状況（平成16年9月30日現在）

- | | |
|------------------|-------------|
| (1) 会社が発行する株式の総数 | 25,000,000株 |
| (2) 発行済株式の総数 | 12,375,927株 |
| (3) 株主数 | 717名 |
| (4) 大株主（上位10名） | |

株主名	持株数	議決権比率
有限会社山崎興産	1,509千株	12.3%
山崎善弘	1,495	12.2
山崎建設従業員持株会	671	5.5
山崎総合開発株式会社	652	5.3
山崎康久	612	4.9
山崎繁和	487	4.0
山崎裕司	477	3.9
株式会社UFJ銀行	436	3.6
山崎建設取引先持株会	405	3.3
新キャタピラー三菱株式会社	376	3.1

役 員（平成16年11月30日現在）

代表取締役会長 山崎善弘

代表取締役社長 山崎繁和

専務取締役 川端俊治

専務取締役 堀江輝男

専務取締役 河部慎一郎

取 締 役 山本和与利

常勤監査役 西明正昭

監 査 役 田中正晴

監 査 役 高垣 博

事業所所在地

本社	〒103-0024	東京都中央区日本橋小舟町10-9
東北支店	〒984-0002	宮城県仙台市若林区卸町東3-2-28
東京支店	〒330-0841	埼玉県さいたま市大宮区東町2-20
中部支店	〒461-0004	愛知県名古屋市東区葵2-12-1
大阪支店	〒555-0025	大阪府大阪市西淀川区姫里3-9-7
中国・九州支店	〒816-0081	福岡県福岡市博多区井相田1-8-25
姫路 砕石工場	〒671-0217	兵庫県姫路市飾東町佐良和字向林1162

株主メモ

決算期	毎年3月31日
定時株主総会	毎年6月中
基準日	毎年3月31日 その他必要があるときは、取締役会の決議により、あらかじめ公告いたします。
名義書換代理人	〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目4番3号 UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱所	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 (お問合せ先) 0120-232-711 (各種手続用紙のご請求) 0124-244-479
同取次所	UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
公告掲載新聞	日本経済新聞

当社は決算公告に代えて、貸借対照表ならびに損益計算書を当社のホームページ《<http://www.yamazaki.co.jp/>》に掲載いたしております。